



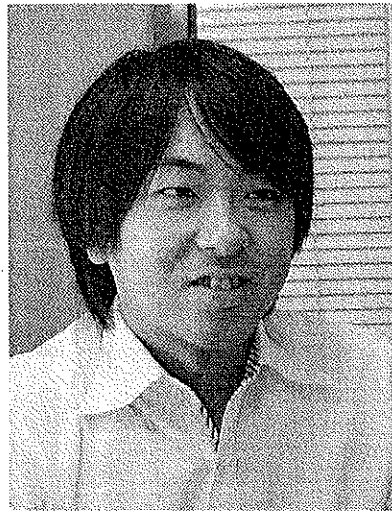
▷ 72 ◁

川崎区にある「リ・バース」は、パソコンやビデオカメラなどに使用されている磁気記録メディアを消去する装置の製造販売をしている。中でも「ERRAZER」という製品は、従来の装置では困難だった垂直磁気記録方式の消去に対応。川崎ものづくりブランドに認定され、かながわ産業Navi大賞優秀賞も受賞している。そんな勢いのある同社を先導するのが生田篤識社長だ。

岐阜県で生まれ育ち、地元の

リ・バース(株)

### 社長 生田 篤識さん(31)



新製品の開発など  
展望を語る生田社長

変更した。生田社長は31歳で、従業員はほとんどが同年代か年上。「仲間」という感覚で一致

リ・バース(株) 川崎市川崎区境町8の19。☎044(210)1770。2005年創業。従業員6人。資本金1千万円。

## 資源循環を理念に結束

大学を卒業後、金融機関に就職。1年後、個人事業主として環境関連の事業を立ち上げた。2005年には中国人研究者と共に

夕消去装置の開発に続いて、自分自身も新たな門出の出発点となると、希望に満ちた顔を輝かせた。

リ・バースの前身となる会社を設立。副社長となった後、06年社長就任と同時に現在の社名に

（川崎商工会議所企画広報部 井上 英俊）

望を熱く語った。生田社長は9月に結婚を予定している。新たなデ